

郵船ロジ、英国のEC通販物流会社を買収

Edited By LogisticsToday On 2018/08/03



▲(左から)国際物流グループのマイク・スティーブソンマネージングディレクター、ユウセンロジスティクス(UK)のアンディ・フィットマネージングディレクター

郵船ロジスティクスは3日、EC通販向け物流に特化した英国「国際物流グループ」を1日付で買収したと発表した。

国際物流社は、主にハイブランドのファッションや美容といった消費者向け産業を顧客とするEC通販物流会社で、ロンドン郊外のガトウィックを中心に、英国国内で1万7000平方メートルの倉庫を保有し、在庫管理、流通加工、配送手配といった「テラーメイドの物流」を提供している。

郵船ロジは、国際物流社を買収したことで、成長マーケットとされるEC通販物流へ本格参入し、自社の国際的な

物流網を活かしたサービスへ拡大を図る。

英国の3PL市場は消費者向け産業が6割を占め、自動車、消費財がこれに続く構造となっている。郵船ロジはこれまで自動車や医薬品などの取扱を強みとしてきたことから、インターナショナル社を買収することで英国最大のマーケットであるリテール産業向けを強化し、欧州のほかの地域へ横断的に展開していく。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/322661>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.